



連絡先

外来TEL: 0853-20-2384
 病棟TEL: 0853-20-2491
 医局TEL: 0853-20-2225(循環器・呼吸器外科) 医局FAX: 0853-20-2222
 E-mail : kyobuge@med.shimane-u.ac.jp

専門分野: 呼吸器外科
 資格: 日本外科学会専門医
 日本外科学会指導医、呼吸器外科専門医
 日本呼吸器内視鏡学会専門医

スタッフ



小柳 彰 助教

専門分野:
呼吸器外科
資格: 外科専門医



藤田 朋宏 医科医員

専門分野:
呼吸器外科
資格: 外科専門医



谷川 文 医科医員

専門分野:
呼吸器外科

診療内容

当科では肺悪性腫瘍を中心とした胸部(肺・縦隔)疾患に対する手術治療を担当しています。代表的な疾患は原発性肺癌、転移性肺癌、縦隔腫瘍(胸腺腫他)、自然気胸などとなります。最新の科学的根拠に基づいた世界標準とされる治療を採用しています。

一般にひとつの疾患に対しては手術治療や手術以外の方法など複数の治療方法が選択肢として挙げられます。当科では基本的に現時点で標準とされている治療を提案すると共に、他の方法についても各々の治療方法に対する利点・欠点をわかりやすく説明した上で治療方針を決定し、この過程を大切にしています。

この過程においては呼吸器・化学療法内科、放射線科、放射線治療科、病理部等関係各科との緊密な連携のもとに綿密な治療計画を検討し、専門的立場から個人にとって最良と思われる治療方法を提案しています。また、心臓病や糖尿病などの重症の併存疾患が有る場合でも、麻酔科を始め当該各科の協力体制のもと合併症を生じることなく治療が遂行できるよう術前・術後管理を行っています。

加えて最新技術・機器の導入により常に最先端で高水準の医療を提供できるよう日夜努めています。

特色

◆胸腔鏡下手術

現在、原発性肺癌を含めたほとんどの呼吸器外科疾患に対して積極的に胸腔鏡を導入しています。当科では、基本的には胸壁に設けた3~4ヶ所の小さな孔を通して胸腔鏡や手術機器を挿入し本手術を施行しています。完全胸腔鏡下手術を標準としており、肺癌手術の場合約1cmの傷3ヶ所と切除した肺を摘出する3-4cmの傷1ヶ所で行っています。手術の負担が少ないため、特に既存の合併症を有する場合に有利となります。

◆ロボット支援胸腔鏡下手術

2018年よりダヴィンチという名前の手術支援ロボットを用いた胸腔鏡下手術を開始しました。従来の胸腔鏡下手術よりも一つ傷は増えますが、より繊細な操作が可能となるためこのような手技が必要とされる手術にはダヴィンチを使用します。

◆手術件数

当科の手術件数は2004年に呼吸器外科単科として診療を開始して以来、皆様に評価をされて年々増加し続けています。少人数のスタッフで構成される一つのグループで手術から術前・術後管理まで担当しているため診療の質が均一であるのが特徴です。手術件数総数でも全国的にみて上位に位置するのはもちろんですが、一名当たりが担当する症例数に換算した場合は全国でもトップレベルとなります。

